



いさわ
岩手県立胆沢病院の現状

院長 郷右近祐司



【基本理念】

愛を持って地域住民の命と健康を守る

【合い言葉(スローガン)】

最優秀作品

作品 No. 13

- ・ 誇りを持てる職場
- ・ 人を育てる病院



両手を広げている人物を抽象的に表現

上部の「i」は、**isawa**の「i」を、また両腕は「いさわ」の「い」をイメージ

上から両手を差し出している様子は、大切なものを護り、抱えるイメージ

地域医療を担い、市域住民・患者さんを護ることを秘めている「医療人としての心」

両手の中は、胆沢病院理念に掲げている「愛」をモチーフにした「♥マーク」を表現

色は奥州市の花である「桜」をイメージし、優しさを醸し出している

病院の概要

病床数 346床（結核9床） 医療対象人口 15万

診療科 24科

医師数 86名 （女性医師18名）

JOYサポ

1年次研修医 7名(岩医 秋田 東北医薬 自治)

2年次研修医 8名 毎年8名募集

平均在院日数 9.4日 ベッド稼働率 78%

救急車受け入れ台数 3500台/年

R5年度決算 4億円の黒字 累積黒字140億

本日のお話

- 胆沢病院の特徴とトピックス
- 現在の重点取り組み事項
- 将来へ向けて

胆沢病院の特徴 (強み編その1)

救急・急性期診療を中心とした地域医療

若手医師の育成 初期研修医・専攻医

関連大学医局との密接な関係

東北大・岩手医大・秋田大
(+東北医科薬科大)

胆沢病院の特徴 (強み編その2)

ロボット支援下手術

泌尿器科・外科・呼吸器外科

充実した麻酔科の体制

チーム医療 各診療科間 各専門職種間

基幹病院 診療応援 遠野 東和 江刺 大東 千厩 まごころ

胆沢病院の特徴（弱点編）

周産期医療

開業の先生も

小児科の診療体制（一人科長）

不足

脳外科の診療体制（入院治療困難）

JOINの導入・活用

病理常勤医の不在

がん診療連携拠点病院→がん診療連携病院

腎移植休止

最近のトピックス

腎臓内科の標榜 腎臓内科医が常勤に 江刺にも

奨学金義務履行

血液透析シャントのプロが常勤に

循環器内科医増員 3年目2名 4年目1名 33年目1名

血管外科医増員 3年目2名 10月から20年目1名

能登半島地震に胆沢DMAT派遣

医学生見学者の増加（東北医科薬科大生）

研修医採用面接者の増加 22人面接/8名採用枠

マッチング制度

めざせフルマッチ

現在の重点取り組み事項

1. 医師の働き方改革（R6年4月～）
2. 地域医療連携の推進 地域医療支援病院
3. 手術支援ロボットの更新
4. 病院機能評価の受審（R7年1月）
5. 健全経営
6. まだまだコロナ

1. 医師の働き方改革

- 時間外勤務 年960時間まで(A水準)
- 法律で決まっておri今年度から施行
- 罰則規定あり
- 外科・循環器・泌尿器科・小児科でB水準
- (年1860時間 勤務間インターバル)

対応

- 急性期・救急は制限しない
- 時間外のコンビニ受診を減らしたい
- 通常外来業務の低減
- 医療連携の推進 ex かかりつけ医へ連携パス
- タスクシフト ex 医療クラーク NP 薬剤師

基本的には無理難題 医師が増えていけば可能かも
外来診療の負担軽減 入院診療の充実
地域の皆様からの協力が必要

2.地域医療連携の推進

地域医療支援病院になっています

紹介 ー 大事の時にはどんどんどうぞ

逆紹介 安定したら地域・かかりつけに

病病連携 病診連携

各医療施設の役割・特徴・得意技を
大事にしながらの連携体制が必要

地域医療連携福祉室



| | | |
|-----|---------|----|
| 現在、 | 退院支援ナース | 3名 |
| | 医療社会事業士 | 4名 |
| | 入院支援ナース | 3名 |



かかりつけ医との症例検討会

平成27年4月から開始

かかりつけ医から紹介された患者の治療についてのカンファレンス

当院の担当医師がプレゼンテーションした後、意見交換

毎月最終木曜日

新型コロナの影響で未開催

昨年4月より再開



住民向け『出前講座』

病院玄関ホールでの健康講演会



順次再開



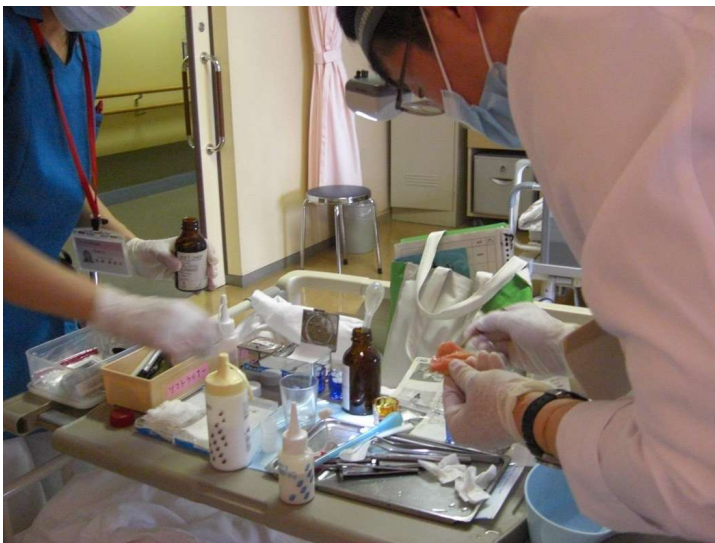
奥州市歯科医師会との連携

◆NST

Nutrition Support Team

入院患者に最良の栄養療法を提供するため、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士など職種越えて構成された医療チーム

- ・ ・ ・ 新型コロナの影響で歯科医の参加はR2. 10月より休止、R4. 1月再開するも2月より休止、R4. 4月再開。



NST回診



3.手術支援ロボット



あくまで術者が操作
リモコンロボット
緻密な手技が可能



手術支援ロボット da Vinci



アメリカ製 高額

泌尿器科＋呼吸器外科＋外科 器機更新の時期が迫る

hinotori (国産)



まだ少し不安定 安価 対応迅速 親会社:川崎重工

手術支援ロボット更新の
予算確保できました 感謝！！

機種選定中

納入価に影響するので選定機種は秘密

4.病院機能評価の受審

R7年1月に病院機能評価を受審します

客観的に病院運営を評価してもらう

一生懸命に頑張っている病院と自負しているが自己満足に陥る可能性

受審に向けて自分たちで改善する姿勢が大事

医療安全と感染対策がポイントらしい

5.健全経営

持続可能な病院経営を目指す

当院として 県病全体でも(診療応援)

入院のハードルを下げ、退院時の評価・
指導を丁寧（までに）に行う

入口出口のコントロール

患者さんの安全、満足度向上

6. まだまだコロナ **要注意**

またコロナの患者さんが増えています

重症の方は多くはないですが初期の頃のようなコロナの肺炎像の方がいます

複数の医療施設で職員を含めたクラスタ一が発生しているようです

当院としては転院先の確保が問題です

将来に向けての目標・構想

夢のある話をしたいところですが
少ない医療資源の有効活用するには
選択と集中を考えるしかないでしょう

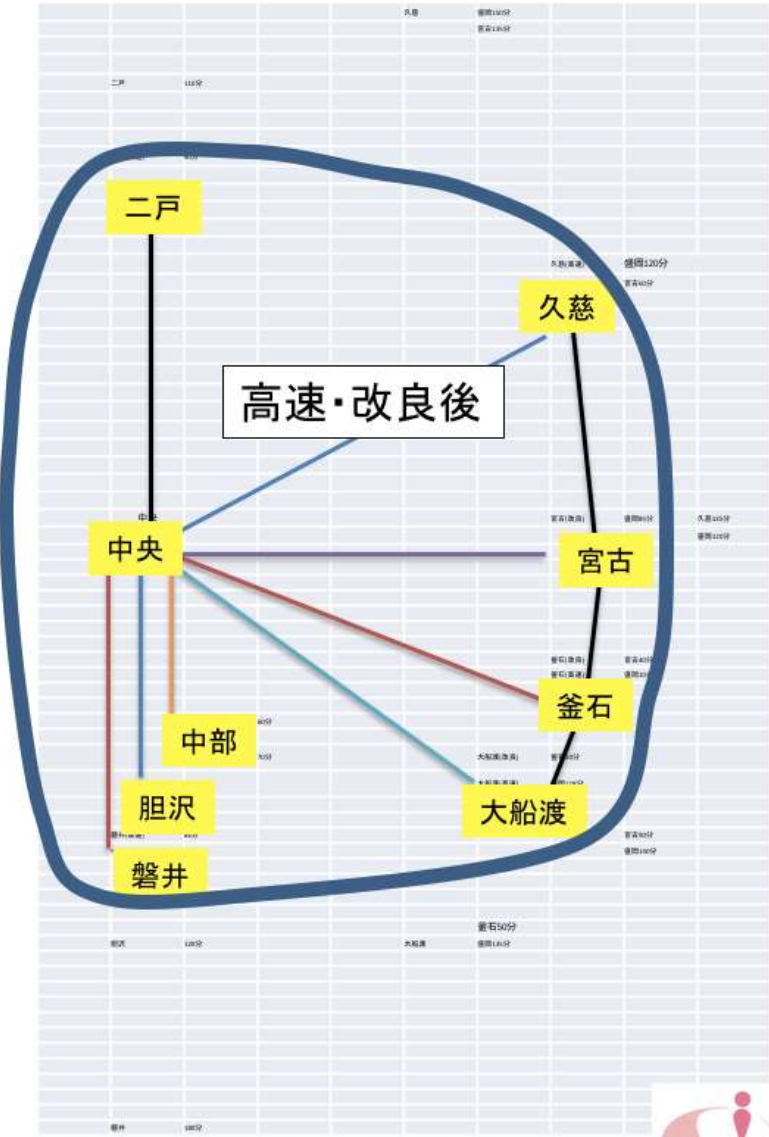
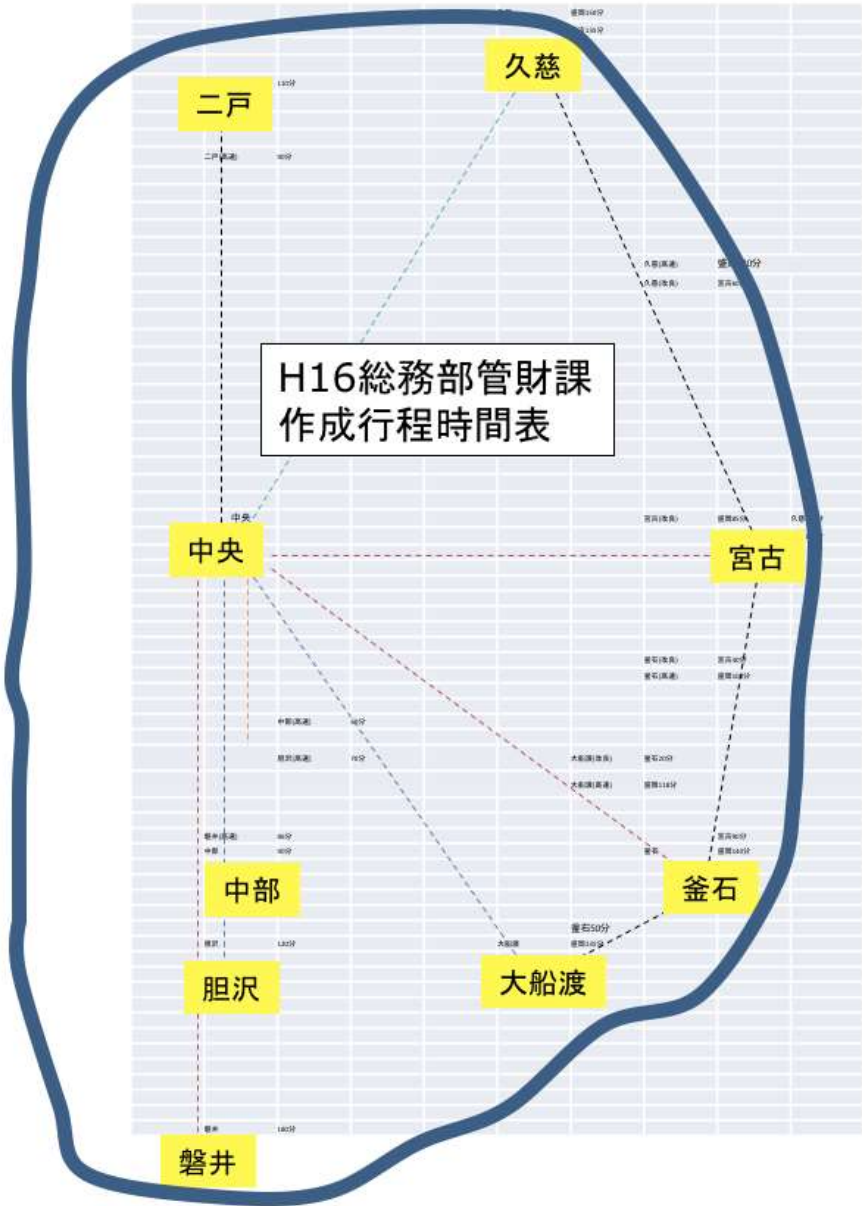
二次医療圏の見直し

ハイボリュームセンター化

ハイボリ्यूームセンター

- 症例数が多い施設ほど手術成績が良くなる
(NCD統計)
- 若い医師が集まる 患者さんも
- 高額医療器械を整備しやすい
- 外科系だけでなくがん治療に関わる科も同様
- 循環器科消化器科も
- 普段はかかりつけ 重症・緊急の時にこそ

岩手県の時間地図



* 3年5組 佐野淳作成



胆沢病院の文化、心 (DNA)

患者を選ばない

救急は断らない

困っている人は何とかしてあげる

安心させてあげる

後輩を教える、育てる

挨拶、ありがとう etc

・・・*Hidden Curriculum*



最後にお願ひがあります

JCEP（初期臨床研修機能評価）の指摘で臨床研修に関して地域からのフィードバックが求められています。

研修医は病院内だけでなく地域の中で育成されていくべきと思っております。

近日中にアンケート内容を決め、皆様からのご回答を頂戴したいと考えております。

ご協力をお願い致します。



横のつながりの良い
垣根がとても低い病院です

ご意見/ご要望をお待ちしております

